



青果物輸出全国マッチングセミナー

Matching Seminar for Export of Japanese Fruits & Vegetables

～輸出を目指す生産者・産地のコミュニティ形成に向けて～

青果物輸出全国マッチングセミナー実施報告書 (平成29年度青果物輸出特別支援事業)

この実施報告書は、株式会社フジアールが日本青果物輸出促進協議会から、
「青果物輸出全国マッチングセミナー」の実施を受託した内容を取りまとめたものです。

会 期 : 2018年7月2日(月) 受付開始 12:15～

セミナー 13:00～18:00 展示会／相談会 12:15～18:00 マッチング交流会 18:00～19:30

会 場 : JPタワーホール&カンファレンス(最寄駅:東京駅)

来場人数 : 162名(含む講演者および関係者17名・当日参加23名／事前登録数159名)





本セミナーの目的

農林水産物・食品の輸出については「2019年までに輸出額1兆円」を目標に、官民一体となった取り組みが進められています。また、輸出は需要先のひとつとして、今後の産地発展のために重要性を高めていくと考えられます。そこで、海外から人気の高い日本の青果物について、輸出に関心のある生産者や産地の皆様の参加のもと、輸出の方法や具体的な海外ニーズの情報、輸出事業者等の関係者との出会いの機会を提供し、意欲ある方々の取り組みを発展させるためのコミュニティ形成を目指します。



開催内容

■農林水産省、輸出事業者、生産者による講演・展示・相談会

青果物の輸出をめぐる情勢、輸出のチャンス、輸出のアドバイス、輸出に関する支援情報についての講演と展示、また講演者、講演企業による輸出にまつわる相談会を実施します。

■マッチング交流会

生産者と輸出事業者とのマッチングのための交流会を実施します(事前登録・会費制)



開催概要

名称：青果物輸出全国マッチングセミナー
～輸出を目指す生産者・産地のコミュニティ形成に向けて～

会期：2018年7月2日(月) 受付開始 12:15～
セミナー 13:00～18:00
展示会／相談会 12:15～18:00
マッチング交流会 18:00～19:30

会場：JPタワーホール&カンファレンス(最寄駅:東京駅)

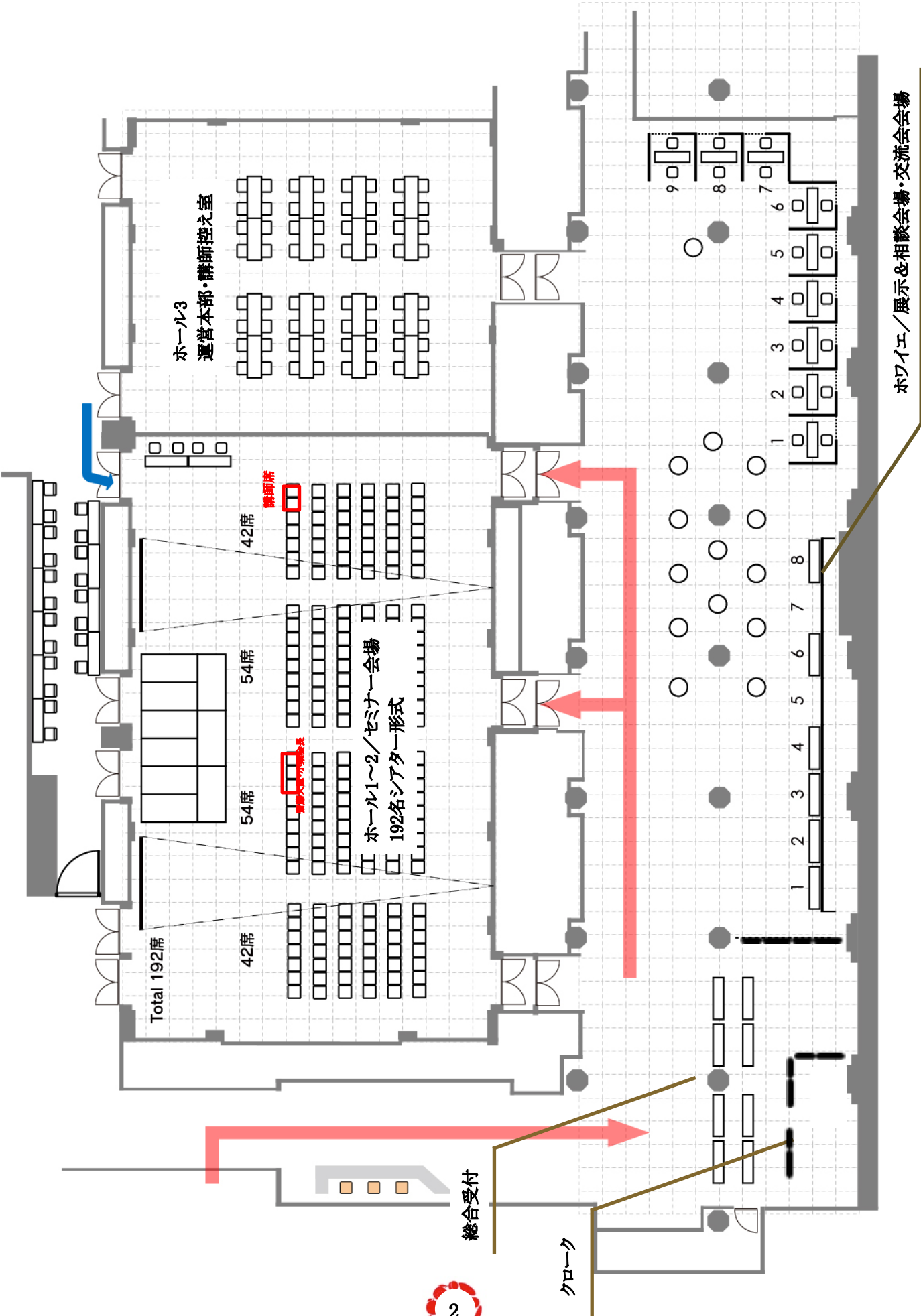
お申し込み：セミナー参加及び相談会は事前登録制で無料です。
交流会は会費制でその参加費は4,320円です。

主催：日本青果物輸出促進協議会

来場人数：162名(含む講演者および関係者17名・当日参加23名／事前登録数159名)

来場対象：輸出に取り組み意向のある生産者、農業法人、JA、都道府県、輸出事業者

一般お問い合わせ：青果物輸出全国マッチングセミナー事務局 03-6809-5210



Time	セミナー	相談会／展示会	マッチング交流会
0800	0740 EV稼働		
0800-1030	0800-1030 ステージ施工・調整	0800-1030 展示・相談ブース施工	
0900			
1000	1030-1100 テクニカルRH		
1100	1100-1200 場当たりリハーサル 基調講演ランスルー	1030-1200 出展準備	
1200	1215 受付開始・開場		
1215-1800		1215-1800 展示・相談コーナー	
1300		1253 齋藤大臣来館	
1300-1331	セミナー1／1300-1331 基調講演 農林水産省 郡 健次氏 131名		
1332-1352	セミナー2／1332-1352 九州農産物通商株式会社 波多江 淳治氏 129名		
1400-1423	セミナー3／1400-1423 全国農業協同組合連合会 上野 一彦氏 114名	九州農産物通商 山本 大祐氏 2-1／1400-1415 2-2／1415-1430 2-3／1430-1445 2-4／1445-1500	
1430-1450	セミナー4／1430-1450 東京青果株式会社 堀内 知之氏 109名	全農 遠藤 一氏 3-1／1430-1445 3-2／1445-1500 3-3／1500-1515 3-4／1515-1530	
1500-1525	セミナー5／1500-1525 Wismettacフーズ株式会社 千葉 芳充氏 109名	東京青果株式会社 堀内 知之氏 4-1／1500-1515 4-2／1515-1530 4-3／1530-1545 4-4／1545-1600	
1530-1551	セミナー6／1530-1551 JA 全農あおもり 笹森 俊充氏 110名	JA 全農あおもり 竹達 広治氏 5-1／1530-1545 5-2／1545-1600 5-3／1600-1615 5-4／1615-1630	
1600-1625	セミナー7／1600-1625 JA紀の里 中山 裕之氏 116名	JA紀の里 富尾 幸司氏 6-1／1600-1615 6-2／1615-1630 6-3／1630-1645 6-4／1645-1700	日本貿易振興機構 田雑 征治氏 9-1／1600-1615 9-2／1615-1630 9-3／1630-1645 9-4／1645-1700
1630-1649	セミナー8／1630-1649 全国植物検疫協会 真崎 誠氏 87名	全国植物検疫協会 君島 悦夫氏 7-1／1630-1645 7-2／1645-1700 7-3／1700-1715 7-4／1715-1730	
1700-1721	セミナー9／1700-1721 日本貿易振興機構 (JETRO) 田雑 征治氏 71名		1715-1800 料理準備
1730-1745	セミナー10／1730-1745 日本青果物輸出促進協議会 荻野 英明氏 64名		
1800-1915	1845-1915 ステージ造作撤去・搬出		1759-1923 マッチング交流会 1910中締め 34名
1900			
2000		1945-2050 ブース撤去・搬出	1945-2050 料理撤収
2100			

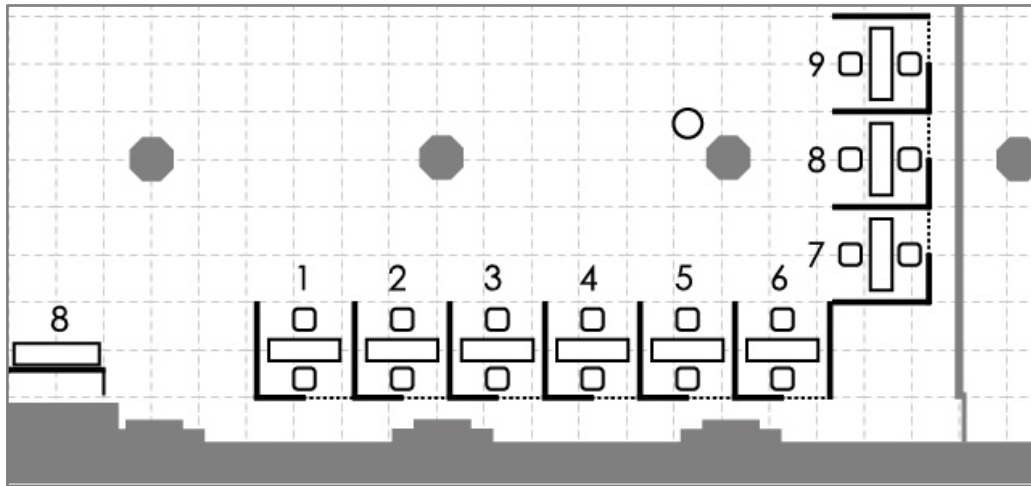
ホール1+2にて展開されるセミナースケジュール。

基本的な構成は、各課題についての講演20分・質疑応答5分 総尺25分とする。

時間	講演タイトル	挨拶者・講演者	備考
1300 ～1325	セミナー1 基調講演 青果物の輸出をめぐる情勢	1/主催挨拶 日本青果物輸出促進協議会 会長 小栗 邦夫氏 2/来賓挨拶 農林水産大臣 齋藤 健氏 3/基調講演 農林水産省 園芸作物課 園芸流通加工対策室長 郡 健次 氏	齋藤大臣1253予定 クリック操作
1330 ～1355	セミナー2 農産物輸出拡大を目指す産地体制の構築 ～弊社の取り組みから～	九州農産物通商株式会社 代表取締役 波多江 淳治氏	12:30会場入り RH不参加 クリック操作
1400 ～1425	セミナー3 農産物輸出で未来を切り拓く ～農産物の輸出拡大に向けて～	全農 輸出対策部部長 上野 一彦氏	13:00会場入り RH不参加 STAFF操作
1430 ～1455	セミナー4 市場からの輸出 ～東京青果の取り組み～	東京青果株式会社 輸出室長 堀内 知之氏	11:30会場入り RH後半参加 クリック操作
1500 ～1525	セミナー5 アジアにおける小玉りんごのブランディング	Wismettacフーズ株式会社 輸出カンパニー部長 千葉 芳充氏	11:00会場入り RH参加 クリック操作
1530 ～1555	セミナー6 りんご輸出拡大に向けた取り組みについて ～ベトナム市場の需要定着に向けて～	全農 あおもり りんご部 部長 笹森 俊充氏	13:00会場入り RH不参加 クリック操作
1600 ～1625	セミナー7 JA紀の里農産物輸出 ～我が紀の里の輸出取り組み～	JA紀の里 販売部長 中山裕之氏	11:30会場入り RH後半参加 代理人操作
1630 ～1655	セミナー8 農産物の輸出サポート事業について ～農産物の輸出 お手伝いします～	一般社団法人 全国植物検疫協会 横浜支部事務所長 真崎 誠氏	11:00会場入り RH参加 STAFF操作
1700 ～1725	セミナー9 青果物等の輸出に関するジェトロの支援(仮)	日本貿易振興機構(ジェトロ) 農林水産・食品部 農林産品支援課長 田維征治氏	11:00会場入り RH参加 本人ステージ操作
1730 ～1755	セミナー10 未来の農業作り ～補助金で輸出をお手伝い～	日本青果物輸出促進協議会 事務局長 荻野英明氏	

ホワイエにて展開される相談会スケジュール。

基本的には、講演後の1時間を15分で4分割し参加者からの相談にご対応いただき、空き時間も、可能な限り相談に乗っていただく対応を行う。



時間	相談者	ブース番号	備考
1400 ～1500	九州農産物通商株式会社 海外事業部課長 山本 大佑氏	1	12:30会場入り
1430 ～1530	全農 輸出対策部統括課 遠藤 一氏	2	12:00会場入り
1500 ～1600	東京青果株式会社 輸出室長 堀内 知之氏	3	11:30会場入り RH後説明必要 講演者が相談者としてご対応
1530 ～1630	Wismettacフーズ株式会社 山根 佳大氏	4	11:00会場入り タペストリー、資料当日持参
1600 ～1700	全農 あおもり 京事務所長 竹達広治氏	5	13:00会場入り
1630 ～1730	JA紀の里 販売促進課 富尾 幸司氏	6	11:30会場入り
1700 ～1800	一般社団法人 全国植物検疫協会 事務局長 君島悦夫氏	8	12:00会場入り予定 資料当日持参
1600 ～1700	日本貿易振興機構(ジェトロ) 農林水産食品部農林産品支援課長 田雑征治氏	9	11:00会場入り RH後説明必要 講演者が相談者としてご対応
1215 ～1715	日本青果物輸出促進協議会 事務局長 荻野英明氏	7	開場～講演前の時間帯に個別相談に応じる

会社・団体名	講演時間	講演者		相談時間	相談者
日本青果物輸出促進協議会	1300-1325	会長	小栗邦夫氏		
農林水産省		農林水産大臣	齋藤 健氏		
農林水産省		園芸作物課	園芸流通加工対策室長 郡 健次氏		
九州農産物通商株式会社	1330-1355	代表取締役	波多江 淳治氏	1400-1500	海外事業部課長 山本 大佑氏
全農	1400-1425	輸出対策部部長	上野 一彦氏	1430-1530	輸出対策部統括課 遠藤 一氏
東京青果株式会社	1430-1455	輸出室長	堀内 知之氏	1500-1600	輸出室長 堀内 知之氏
Wismettacフーズ株式会社	1500-1525	輸出カンパニー部長	千葉 芳充氏	1530-1630	山根 佳大氏
全農 あおもり	1530-1555	りんご部 部長	笹森 俊充氏	1600-1700	東京事務所長 竹達広治氏
JA紀の里	1600-1625	販売部長	中山裕之氏	1630-1730	販売促進課 富尾 幸司氏
全国植物検疫協会	1630-1655	横浜支部	事務所長 真崎 誠氏	1700-1800	事務局長 君島悦夫氏
日本貿易振興機構	1700-1725	農林水産・食品部	農林産品支援課長 田維征治氏	1600-1700	農林水産・食品部 農林産品支援課長 田維征治氏
日本青果物輸出促進協議会	1730-1755	事務局長	荻野英明氏	1215-1715	事務局長 荻野英明氏

実施詳細【セミナー】

A1_841×594mm



青果物輸出全国マッチングセミナー

Matching Seminar for Export of Japanese Fruits & Vegetables

13:00～13:25

セミナー 1 / 基調講演 青果物の輸出をめぐる情勢

講師 農林水産省 園芸作物課 園芸流通加工対策室長 郡 健次氏

13:30～13:55

セミナー 2 / 農産物輸出拡大を目指す産地体制の構築～弊社の取り組みから～

講演 九州農産物通商株式会社 代表取締役 波多江 淳治氏

14:00～14:25

セミナー 3 / 農産物輸出で未来を切り拓く～農産物の輸出拡大に向けて～

講師 全農 輸出対策部部長 上野 一彦氏

14:30～14:55

セミナー 4 / 市場からの輸出～東京青果の取り組み～

講師 東京青果株式会社 輸出室長 堀内 知之氏

15:00～15:25

セミナー 5 / アジアにおける小玉りんごのブランディング

講師 Wismettac フーズ株式会社 輸出カンパニー部長 千葉 芳充氏

15:30～15:55

セミナー 6 / りんご輸出拡大に向けた取組みについて～ベトナム市場の需要定着に向けて～

講師 全農あおもり りんご部 部長 笹森 俊充氏

16:00～16:25

セミナー 7 / JA 紀の里農産物輸出～我が紀の里の輸出取組み～

講師 JA 紀の里 販売部長 中山 裕之氏

16:30～16:55

セミナー 8 : 農産物の輸出サポート事業について～農産物の輸出 お手伝いします～

講師 一般社団法人 全国植物検疫協会 横浜支部事務所長 真崎 誠氏

17:00～17:25

セミナー 9 / 青果物等の輸出に関するジェットロの支援

講師 日本貿易振興機構（ジェトロ） 農林水産・食品部 農林産品支援課長 田雑 征治氏

17:30～17:55

セミナー 10 / 未来の農業作り～補助金で輸出をお手伝い～

講師 日本青果物輸出促進協議会 事務局長 荻野 英明氏





 齋藤大臣挨拶

皆様、こんにちは。

今日はですね、青果物輸出全国マッチングセミナーの開催ということで、全国からお集まりをいただきました。

私からも心から感謝を申し上げたいと思います。

また、ここに至るまで、日本青果物輸出促進協議会の皆様には多大なるご尽力を頂いております。

このことについても感謝を申し上げたいと思います。

今、日本の農林水産物に対する世界の関心は、非常に大きく高まっています。日本は残念ながら人口の減少が見込まれますが、一方で世界では人口が激増いたします。お金持ちもどんどん増えます。

そして、日本食はブームで、過去4年間で世界の日本食レストランは倍増しました。たった4年間で。

そして、日本には世界からインバウンドで外国人観光客がどんどん来ています。昨年、2869万人。1年間で19%も増えました。

2020年には4000万人になると言われております。

そして、外国人観光客の皆さんが何を目的に日本に来るか？

そういうアンケート調査を致しますと一位は何だと思いませんか？神社・仏閣でもありません、温泉でもありません、スキーでもありません。

一番は「食」なんです。これほど、海外の皆様の日本の食に対する関心が高まっている時にこの青果物で輸出に勝負しなくて、いつ、勝負するのでしょうか？今が最大のチャンスを迎えているのだらうと思います。

昨年の青果物の輸出、残念ながら、伸びてはいるというものの251億円であります。ただ、うれしい動きがたくさんありまして、いちごに関しては1年間で57%も輸出が増えました。6割増ですよ。一年間で。

もちろん、発射台が低いから伸び率が大きく出るということはあるかもしれませんが、6割増はすごいことなんじゃないかと思います。

このような、全世界で日本に対する評価が高まっている時に、輸出出来る体制を早急に整えていかなくてはいけない。チャンスを逃してしまうということでもあります。

これほど可能性が広がっているタイミングというものは、中々、来ないのではないかと、私は思っていますので、農林水産省としては、この機を捉えて、青果物の輸出をできる限り伸ばして行きたいと考えております。

私は今まで世界30カ国くらいはお邪魔しています。

「いちご」ですね。行くたびに色々な国で食べますけれども、日本のいちごほど美味しい「いちご」に世界で出会ったことはありません。

他の食べ物については、美味しいなと、トマトはイタリア結構、美味しいなと思いますが、いちごに関しては日本より美味しい「いちご」に出会ったことはありません。特にアメリカに行きますと、buffetで、いちごがたくさん朝食で置いてありますけど、硬くて酸っぱいだけで、私、アメリカ人をよくからかうんですけど、「この、アメリカのいちごは日本ではいちごと言わないよ。日本ではレモンと言う」とまあ、このようにからかうんですけど、それくらい品質の違いがあるわけです。

ただし、輸出するには色々な課題があります。

今、小栗会長からお話がありましたように、基本的に生鮮で日持ちの問題がありますし、それから検疫の問題、それから残留農薬の基準値の問題、様々、課題がございますけれども、しかし、その課題を乗り越えて挑戦をする。そういう重要な時期を今、迎えているんだらうと思います。

政府としてやるべきことも一生懸命やっていきたいと思っておりますけれども、この、チャンスに挑戦をしていこうという皆様、全国の産地の皆さんが澎湃(ほうはい)と湧き上がってくることを期待を致しております。自分の産地は、輸出専門の産地にすると、全国各地で出来上がってくれば、私は日本の青果物はかなり勝負出来ると思っております。

そのためには、まず、産地が輸出に向けて皆で取り組もうという意識の形成が必要になりますし、輸出をして下さる皆様との連携が不可欠になってまいります。

是非、そのような形で良い連携が、産地と輸出業者の皆様の間に出来て、日本は人口減るけれども何の問題も無いよと。

俺たち輸出やっているから。という産地がいくつも出来上がってくることを心から望んでいます。そして、そのチャンスは今かと。いうことでもあります。

このセミナーを契機にですね、その意識が盛り上がってくることを大いに期待を申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。

皆様、今日はご参加ありがとうございます。

実施詳細【受付】



受付

参加人数：162名 ※主催者、講演者、相談者17名含む

オレンジ

生産者：10名

青

輸出事業者：46名

緑

その他：94名

グレー

主催者、講演者：12名



実施詳細【相談会】

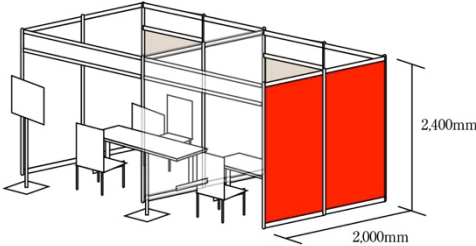
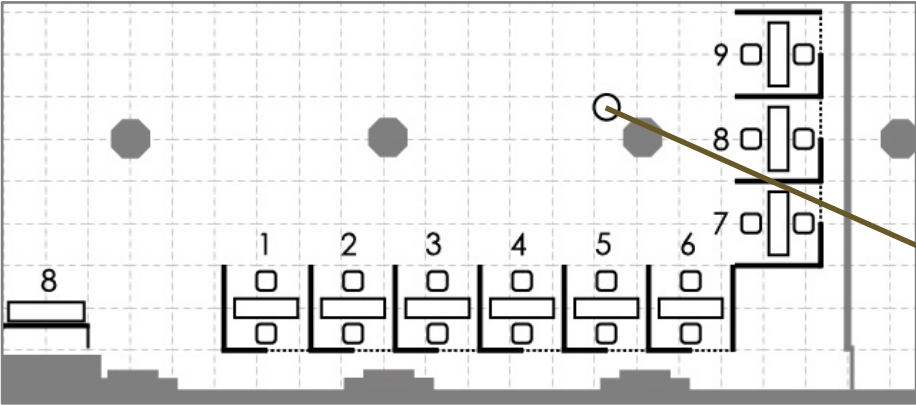


相談会 概要

日本の青果物の輸出促進にまつわる相談を、講演いただいた企業、団体から相談者を設定し、参加者からの相談を受けていく。原則、事前予約制。60分を4分割し、1名あたりの相談時間は15分。予約時間外も、相談者の空き時間にはブースに滞在いただき、個別の相談に対応いただく。当日まで予約が埋まらない場合、対応カウンターを設け、参加者を相談会に斡旋する。

時間：12:15～18:00

参加人数：60名



相談会対応カウンター

時間	相談者	No	参加人数	備考
1400 ～1500	九州農産物通商株式会社 海外事業部課長 山本 大佑氏	1	13名	12:30会場入り
1430 ～1530	全農 輸出対策部統括課 遠藤 一氏	2	5名	12:00会場入り
1500 ～1600	東京青果株式会社 輸出室長 堀内 知之氏	3	5名	11:30会場入り RH後説明必要 講演者が相談者としてご対応
1530 ～1630	Wismettacフーズ株式会社 山根 佳大氏	4	10名	11:00会場入り タペストリー、資料当日持参
1600 ～1700	全農 あおもり 京事務所長 竹達広治氏	5	7名	13:00会場入り
1630 ～1730	JA紀の里 販売促進課 冨尾 幸司氏	6	7名	11:30会場入り
1700 ～1800	一般社団法人 全国植物検疫協会 事務局長 君島悦夫氏	8	6名	12:00会場入り予定 資料当日持参
1600 ～1700	日本貿易振興機構(ジェトロ) 農林水産食品部農林産品支援課長 田雑征治氏	9	7名	11:00会場入り RH後説明必要 講演者が相談者としてご対応
			60名	

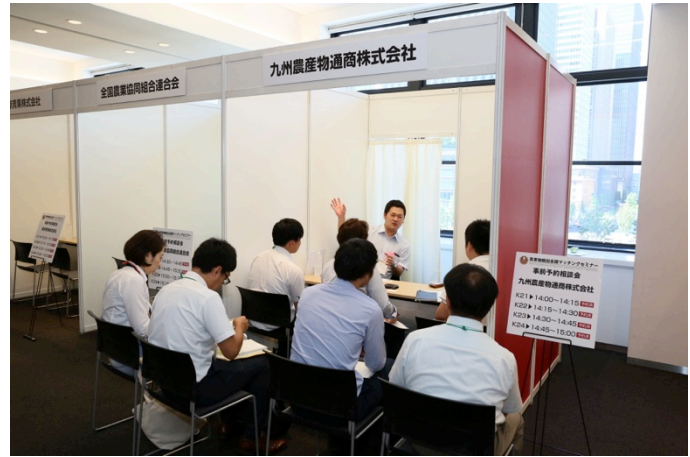
相談対応社	時間	予約	参加	相談内容
九州農産物通商	14:00～14:45	×	○	業務内容について ※現在、東海、甲信越の県と協同で輸出事業を実施する流れについて検討しています。
		×	○	青果、果実のお取引について ※本県産農産物についてお取引ができるものがあればぜひお願いいたします。
		○	○	
		○	○	自治体連携による輸出の取り組み
		○	○	本地域の青果物輸出における、他地域との連携混載輸出の可能性について相談したい。
	14:58～15:10 15:50～16:10 16:20～16:45 16:52～17:34 17:34～17:47	×	○	産地間連携による共同プロモーションについて等
		×	○	
		×	○	
		×	○	
		×	○	
全農	14:30～15:15	×	○	産地間連携によるプロモーション等について
		○	○	自治体連携による輸出の取り組み
		○	○	本地域の青果物輸出における、他地域との連携混載輸出の可能性について相談したい。
		○	○	産地間連携による共同プロモーションについて等
				空席
東京青果	15:15～	×	○	
	15:00～15:45	○	○	産地間連携によるプロモーション等について
		○	○	自治体連携による輸出の取り組み
		○	○	本地域の青果物輸出における、他地域との連携混載輸出の可能性について相談したい。
		○	○	産地間連携による共同プロモーションについて等
	15:45～			空席

相談対応社	時間	予約	参加	相談内容
Wismettac	13:55～14:13	×	○	
		×	○	産地間連携によるプロモーション等について
	15:30～16:00	○	○	自治体連携による輸出の取り組み
		○	○	本地域の青果物輸出における、他地域との連携混載輸出の可能性について相談したい。
		○	○	産地間連携による共同プロモーションについて等
	16:00～16:15 (未来場によりフ リー)	○	×	東南アジア、とりわけタイおよびベトナムにおける事業展開についてお話をうかがいたく存じます。 具体的には、以下の項目についてです。
				日本からの輸出に関して
				現地での低温輸送について
	16:03～16:11	×	○	
	16:14～16:20	×	○	
全農あおもり		×	○	産地間連携によるプロモーション等について
	16:00～16:30	○	○	自治体連携による輸出の取り組み
		○	○	本地域の青果物輸出における、他地域との連携混載輸出の可能性について相談したい。
		○	○	産地間連携による共同プロモーションについて等
	16:30～16:45	○	○	青森県産農産物輸出品目の生産／流通の課題と今度の取組についてお伺いするとともに、連携の可能性について相談をさせて頂きたい。
	17:20～17:32	×	○	
		×	○	産地間連携によるプロモーション等について
JA紀の里	16:30～17:00	○	○	自治体連携による輸出の取り組み
		○	○	本地域の青果物輸出における、他地域との連携混載輸出の可能性について相談したい。
		○	○	産地間連携による共同プロモーションについて等
	17:00～17:15	○	○	弊社では新規事業として、青果物の鮮度保持を目的とした高機能フィルムやシート、包装フィルム、トレーなどの開発に向けた取り組みを進めております。今後、青果物の海外輸送や長距離輸送が拡大していくと思われませんが、その中で生産者様の取り組みや動向について教えていただきたいと思っています。具体的には、包装材に求める性能(腐りにくいなどの機能がある方がいい、安ければいいなど)、輸出に向けた課題や困り事、どの青果物を輸出していきたいかななどの御意見をお聞かせいただきたいと思います。宜しくお願いいたします
	17:30～17:45	×	○	

相談対応社	時間	予約	参加	相談内容
全国植物検疫協会	13:57～14:20	×	○	
	14:26～14:58	×	○	
	15:00～15:50	○	○	・タイにおける規制情報について ・中国における規制情報について ・東南アジア、東アジアへ輸出する際の全体的な留意事項について
	15:50～16:00	○	○	・植物検疫協会の取り組み、例えば本県でのセミナー開催が出来るか、等です。相談会前のセミナーでその点が確認できれば、相談はなくても大丈夫です。
	16:53～17:10	×	○	私どもで検疫関連については未だ調査段階でして具体的な相談事項はありません。この機会に名刺交換させていただいて将来メール・電話で相談させていただけることを希望してエントリーしました。込み合っているようでしたら1分だけ時間をいただいて名刺交換させていただくということでも結構です。
				①大分県産はかんしよの輸出に力を入れているところであるが、シンガポール、香港は競争も激しく日本の産地同士での価格競争も起こっています。輸出先として有望なマーケットはありますか(例:カナダなど)。
				②大分県は夏秋野菜の産地ですが、ピーマン、トマトなどの輸出先として有望なマーケットはありますでしょうか。
	16:00～16:30	○	○	③県にユニークな商材として「かんぼす」があるのですが、輸出に取り組む意欲はジョージアに出ているのですが、南米のタイムやアジアのカラマンシーなどと比較され提案してもなかなか本格的な輸出に繋がっていません。独特なフレーバーを持つものとして、加工品メーカーなどへの提案ができればと考えているのですが、そういった場はどのような機会となりますでしょうか？
				④大分県は、ほおずきの産出額が全国1位となっています。ただ、文化的に需要期が集中しているため、なかなか生産量を増やすことができていません。花というには、特殊な品目ではありますが、海外で需要があり、需要期が広がる可能性があるのでしょうか？
				⑤イチゴについては、新品種のベリーツが開発され、昨年度よりブランド化に向け、取り組み始めております。海外で新しい品種が喜ばれるかどうか、どのような嗜好が喜ばれるのでしょうか。
ジエトロ		○	○	ロシア向け輸出について、現地での需要や価格帯など、詳細をお伺いできればと思います。
		○	○	
	16:30～16:45	○	○	新規事業創出のため弊社ではフードロス削減に向けた鮮度保持装置・包装材・シートでの開発を検討しています。特に青果物の輸出に関して、鮮度保持に関する現在の取り組みや困り事、具体的にどの青果物に課題が多いかなどをご存知でしたらご教授いただきたいと思います。
	16:45～17:00	○	○	弊社では果物の輸出を検討しております。具体的には、まずは梨と桃を輸出したいと考えており、一次調査では香港、シンガポール、カナダあたりがよいのではないかと話しております。
		×	○	弊社はフルーツ工場事業を手がける母体としてはIT企業でして、輸出経験はおろか営業経験もございません。15分と短いお時間ですので、概要ではなく上記の各国での具体的な営業例をお伺いしたいなと考えております。弊社の人材としては、日中韓の3ヶ国語を話せる者がございますのでそのスキルを活かしたいなとも考えております。
	17:00～17:20	×	○	
		35	60	

注 予約 = 事前に相談予約があった者

参加 = セミナー参加後に相談会を訪問した者





実施詳細【展示会】



展示会 概要

日本の青果物の輸出促進にまつわるポスター、タペストリーの掲出、リーフレットや関連製品の展示、配布を行う。

時間：12:15～19:30

会場：JPタワーホール&カンファレンス ミーティングルーム1～4

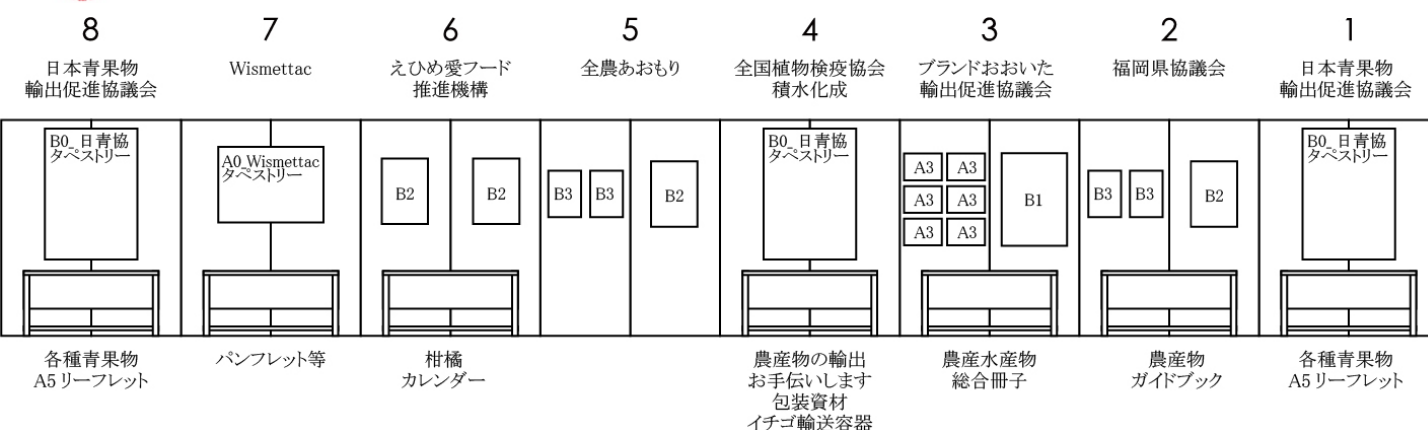


展示会 構成表

No.	出展社	掲出物	リーフレット・その他
1	日本青果物輸出促進協議会	タペストリー_B0×1枚	各種青果物A5二つ折り×250
2	福岡県協議会	あまおう_B3×2 みかん_B2×2	福岡県農産物ガイドブック×200
3	ブランドおおいた輸出促進協議会	日田梨_A3_3種×各2 甘太くん_B1×1	県産農林水産物総合冊子×100
4	全国植物検疫協会／積水化成	タペストリー_B0×1枚	農産物の輸出お手伝いしますA4×300 青果物包装資材チラシ×100 イチゴ輸送容器チラシ×100
5	全農あおもり	りんご_B2×2 りんご各品種_B3タテ_4種×各2	
6	えひめ愛フード推進機構	輸出柑橘ポスター(中国語)_B2×2 輸出柑橘ポスター(英語)_B2×2	柑橘カレンダー×300
7	Wismettacフーズ株式会社	農水産物他タペストリー_A0×1	パンフレットなど
8	日本青果物輸出促進協議会	タペストリー_B0×1枚	各種青果物A5二つ折り×250



展示会 レイアウト



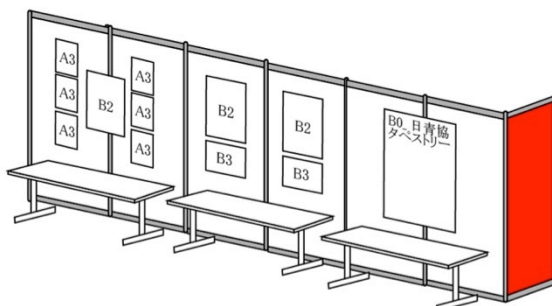
■ポスター、リーフレット、チラシなどの掲出物、
配布物を6月28日(木)必着にて下記住所に郵送。

青果物輸出全国マッチングセミナー事務局

株式会社フジアル イベント事業部 大瀧 宛

135-0064 東京都江東区青海1-1-20 ダイバーシティ東京オフィスタワー17階

TEL:03-5500-1882







告知・募集応募サイト



ホームページURL

<https://www.event-forum.jp/fruits2018/>



ホームページ開設スケジュール

ホームページ開設日 : 2018年6月15日(金)13:00～

申し込み締め切り日(名札作成〆切): 6月25日(月)17:00

申込完全〆切 : 6月28日(木)09:00



申し込み推移

申込日	申込件数	申込総数	備考
6月15日 金	10 名	10 名	
6月16日 土	5 名	15 名	
6月17日 日	2 名	17 名	
6月18日 月	32 名	49 名	農水省・農業経営者net Facebook告知
6月19日 火	20 名	69 名	
6月20日 水	8 名	77 名	
6月21日 木	13 名	90 名	
6月22日 金	12 名	102 名	11:30 プレスリリース配信
6月23日 土	5 名	107 名	
6月24日 日	0 名	107 名	
6月25日 月	32 名	139 名	日本農業新聞 記事掲載
6月26日 火	12 名	151 名	
6月27日 水	8 名	159 名	

<https://www.event-forum.jp/fruits2018/>
[ツイート](#)
[青果物輸出全国マッチングセミナー](#)
[トップページ](#)
[セミナーのご案内](#)
[展示会のご案内](#)
[会場のご案内](#)


青果物輸出全国マッチングセミナー

Matching Seminar for Export of Japanese Fruits & Vegetables

～輸出を目指す生産者・産地のコミュニティ形成に向けて～

会期：2018年7月2日（月）

会場：JPタワー ホール&カンファレンス

本セミナーの目的

農林水産物・食品の輸出については「2019年までに輸出額1兆円」を目標に、官民一体となった取り組みが進められています。また、輸出は需要先のひとつとして、今後の産地発展のために重要性を高めていくと考えられます。

そこで、海外から人気の高い日本の青果物について、輸出に関心のある生産者や産地の皆様の参加のもと、輸出の方法や具体的な海外ニーズの情報、輸出事業者等の関係者との出会いの機会を提供し、意欲ある方々の取り組みを発展させるためのコミュニティ形成を目指します。

開催内容

【農林水産省、輸出事業者、生産者による講演・展示・相談会】

青果物の輸出をめぐる情勢、輸出のチャンス、輸出のアドバイス、輸出に関する支援情報についての講演と展示、また講演者、講演企業による輸出にまつわる相談会を実施します。

【交流会】

輸出事業者とのマッチングのための交流会を実施します。

開催概要・お申し込み

名称	青果物輸出全国マッチングセミナー ～輸出を目指す生産者・産地のコミュニティ形成に向けて～
会場	JPタワー ホール&カンファレンス （最寄駅：東京駅） ▶ 会場のご案内
お申し込み	セミナー参加及び相談会は事前登録制で無料です。 交流会は会費制でその参加費は4,320円（税込み）です。
主催	日本青果物輸出促進協議会
来場人数	約300人
来場対象	輸出に取り組み意向のある生産者、農業法人、JA、都道府県、輸出事業者
お問い合わせ	青果物輸出全国マッチングセミナー事務局 Mail : seikabutsu@event-rangers.jp TEL : 03-6809-5210



青果物輸出全国マッチングセミナー

[トップページ](#)
[セミナーのご案内](#)
[展示会のご案内](#)
[会場のご案内](#)
[ツイート](#)


青果物輸出全国マッチングセミナー

Matching Seminar for Export of Japanese Fruits & Vegetables

～輸出を目指す生産者・産地のコミュニティ形成に向けて～

セミナーのご案内

講演プログラム

13:00～13:30

[セミナー1]

基調講演 青果物の輸出をめぐる情勢

講師

農林水産省 園芸作物課 園芸流通加工対策室長 郡 健次 氏

13:30～14:00

[セミナー2]

農産物輸出拡大を目指す産地体制の構築

～弊社の取り組みから～

講師

九州農産物通商株式会社 代表取締役 波多江 淳治 氏

相談会スケジュール

[2-1] 14:00～14:15

[2-2] 14:15～14:30

[2-3] 14:30～14:45

[2-4] 14:45～15:00

相談者：海外事業部課長 山本 大佑 氏

14:00～14:30

[セミナー3]

農産物輸出で未来を切り拓く

～農産物の輸出拡大に向けて～

講師

全国農業協同組合連合会 輸出対策部部長 上野 一彦 氏

相談会スケジュール

[3-1] 14:30～14:45

[3-2] 14:45～15:00

[3-3] 15:00～15:15

[3-4] 15:15～15:30

相談者：輸出対策部統括課 遠藤 一 氏

14:30～15:00

[セミナー4]

市場からの輸出

～東京青果の取り組み～

講師

東京青果株式会社 輸出室長 堀内 知之 氏

相談会スケジュール

[4-1] 15:00～15:15

[4-2] 15:15～15:30

[4-3] 15:30～15:45

[4-4] 15:45～16:00

相談者：輸出室長 堀内 知之 氏

15:00～15:30

[セミナー5]

アジアにおける小玉りんごのブランディング

講師

Wismettacフーズ株式会社 輸出カンパニー部長 千葉 芳充 氏

相談会スケジュール

[5-1] 15:30～15:45

[5-2] 15:45～16:00

[5-3] 16:00～16:15

[5-4] 16:15～16:30

Wismettacフーズ株式会社 山根 佳大 氏



15:30～16:00

[セミナー6]

りんご輸出拡大に向けた取組みについて
～ベトナム市場の需要定着に向けて～

講師

JA全農あおもり りんご部 部長 笹森 俊充 氏

相談会スケジュール

[6-1] 16:00～16:15

[6-2] 16:15～16:30

[6-3] 16:30～16:45

[6-4] 16:45～17:00

相談者：東京事務所長 竹達 広治 氏

16:00～16:30

[セミナー7]

JA紀の里農産物輸出
～我が紀の里の輸出取り組み～

講師

JA紀の里 販売部長 中山 裕之 氏

相談会スケジュール

[7-1] 16:30～16:45

[7-2] 16:45～17:00

[7-3] 17:00～17:15

[7-4] 17:15～17:30

相談者：販売促進課 富尾 幸司 氏

16:30～17:00

[セミナー8]

農産物の輸出サポート事業について
～農産物の輸出 お手伝いします～

講師

一般社団法人 全国植物検疫協会 横浜支部事務所長 真崎 誠 氏

相談会スケジュール

[8-1] 17:00～17:15

[8-2] 17:15～17:30

[8-3] 17:30～17:45

[8-4] 17:45～18:00

相談者：事務局長 君島 悦夫 氏

17:00～17:30

[セミナー9]

青果物等の輸出に関するジェトロの支援

講師

日本貿易振興機構（ジェトロ）
農林水産・食品部 農林産品支援課長 田雑 征治 氏

相談会スケジュール

[9-1] 16:00～16:15

[9-2] 16:15～16:30

[9-3] 16:30～16:45

[9-4] 16:45～17:00

相談者：農林水産・食品部 農林産品支援課長
田雑 征治 氏

17:30～18:00

[セミナー10]

未来の農業作り
～補助金で輸出をお手伝い～

講師

日本青果物輸出促進協議会 事務局長 荻野 英明 氏

18:00～19:30

マッチング交流会

輸出事業者とのマッチングのための交流会を実施します。

実施詳細【アンケート】

利用者アンケートの実施

セミナー、展示スペース及び相談会に関して
今後の運営の参考とするため「利用者アンケート」を常備し、参加者に記入していただく。



運用方法

配置: 受付にて参加者に配布。

交流会で使用する丸テーブルをあらかじめペグシル共に設置し、記入しやすい環境を作る。

告知: 卓上スタンドにてアンケートへの協力を促すサインを掲出

回収: 受付にアンケート回収ボックスを配置

集計: 運営スタッフにより回収し、報告書に集計結果をまとめて記載する。



青果物輸出全国マッチングセミナー

Matching Seminar for Export of Japanese Fruits & Vegetables

ご来場者アンケートのお願い

本日は「青果物輸出全国マッチングセミナー」にご来場いただき、誠にありがとうございます。

本セミナーの感想など、アンケートをお願いいたします。ご回答頂いた内容は、今後、皆様のご意見をセミナー開催の参考にさせていただきます。ご協力をお願い申し上げます。

■ 問1 年齢 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代以上

■ 問2 属性 生産者 ☐ 農業生産者 ☐ 農業生産団体 ☐ 農業法人 ☐ その他

【生産品目】

流通関係者 ☐ 商社 ☐ 卸売 ☐ 小売 ☐ 輸送・保管 ☐ その他

その他 ☐ 地方自治体 ☐ 国 ☐ 教育関係 ☐ 青果物等の関係団体

■ 問3 住所（所在地）

【都道府県】

■ 問4 参加目的 ☐ 相談のため ☐ 商談のため ☐ 情報収集

☐ つながりを作るため（名刺交換）

☐ その他（自由記載）

■ 問5 受講されたセミナーのナンバーに○をつけ、さらに当てはまる評価に1つだけ○をつけてください。

1	基調講演 青果物の輸出をめぐる情勢 農林水産省 園芸作物課 園芸流通加工対策室長 郡 健次氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

2	農産物輸出拡大を目指す産地体制の構築 ～弊社の取り組みから～ 九州農産物通商株式会社 代表取締役 波多江 淳治氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

3	農産物輸出で未来を切り拓く ～農産物の輸出拡大に向けて～ 全農 輸出対策部長 上野 一彦氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

4	市場からの輸出 ～東京青果の取り組み～ 東京青果株式会社 輸出室長 堀内 知之氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

5	アジアにおける小玉りんごの ブランディング Wismettac フーズ株式会社 輸出カンパニー部長 千葉 芳光氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

6	りんご輸出拡大に向けた取組みについて ～ベトナム市場の需要定着に向けて～ 全農 あおもり りんご部 部長 笹森 俊光氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

7	JA 紀の里農産物輸出 ～我が紀の里の輸出取り組み～ JA 紀の里 販売部長 中山裕之氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

8	農産物の輸出サポート事業について ～農産物の輸出お手伝いします～ 一般社団法人 全国植物検疫協会 横浜支部事務所長 真崎 誠氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

9	青果物等の輸出に関する ジェトロの支援 日本貿易振興機構 農林水産・食品部 農林産品支援課長 田嶋征治氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

10	未来の農業作り ～補助金で輸出をお手伝い～ 日本青果物輸出促進協議会 事務局長 荻野英明氏
	1. 満足 2. ほぼ満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

【個別のセミナーのご意見】

【セミナー、展示会や相談会の内容や時間、開催場所等のご意見】

■ 問 6 展示会でお持ち帰りになった資料

- ☐ 日本青果物輸出促進協議会「リーフレット」 ☐ 福岡県協議会「福岡の農産物ガイド」
☐ ブランドおおいた輸出促進協議会「おおいたブランド食材大全」
☐ 全国植物検疫協会「農産物の輸出お手伝いいたします」
☐ 積水化成「青果物輸出用物流資材チラシ」 ☐ 積水化成「イチゴパックシリーズチラシ」
☐ えひめ愛フード推進機構「愛ある愛媛のかんきつ食べ頃カレンダー」
☐ Wismettac フーズ株式会社「パンフレット」

■ 問 7 参加された相談会にチェックをつけ、さらに相談内容をご記載ください。

- ☐ 九州農産物通商株式会社 ☐ 全農 ☐ 東京青果株式会社 ☐ Wismettac フーズ株式会社
☐ 全農あおもり ☐ JA 紀の里 ☐ 全国植物検疫協会 ☐ 日本貿易振興機構（ジェトロ）
☐ 農林水産省 ☐ 日本青果物輸出促進協議会

【相談内容】

■ 問 8 今後の地方でのマッチングに関してご意見をお聞かせください。

開催希望地

【都道府県】

青果物名

【複数記入可】

開催希望時期 ☐ 1～2月 ☐ 3～4月 ☐ 5～6月 ☐ 7～8月 ☐ 9～10月 ☐ 11～12月
 希望する内容 ☐ 市場開発 ☐ 生産 ☐ 流通 ☐ 販売（販促）

☐ その他（自由記載）

■ 問 9 輸出に関する取り組みの有無をお聞かせください。

- ☐ あり 青果物名（輸出先国・地域） 【記載例】 りんご（香港）、柑橘（タイ）
☐ なし

■ 問 10 輸出に対する印象をお聞かせください。（複数回答可）

- ☐ 容易 ☐ 困難 ☐ 簡単 ☐ 複雑 ☐ 自主性が大切 ☐ 連携先が大切

■ 問 11 輸出に対する大事だと思う点をお聞かせください。（複数回答可）

- ☐ 生産量 ☐ 流通対策 ☐ 販売対策
☐ その他（自由記載）



サンプル数：95名

問1／年齢		
40代	35	37 %
50代	22	24 %
30代	20	21 %
60代以上	12	13 %
20代	5	5 %
合計	94	

問2／属性		
地方自治体	26	28 %
青果物等の関係団体	14	15 %
商社	10	11 %
流通関係者その他	10	11 %
輸送・保管	7	8 %
農業生産者	6	7 %
農業生産団体	5	5 %
卸売	5	5 %
小売	3	3 %
その他 国	3	3 %
生産者その他	2	2 %
農業法人	1	1 %
その他	1	1 %
教育関係	0	0 %
合計	93	

問4／参加目的		
情報収集	85	81 %
つながりを作るため	13	12 %
商談のため	4	4 %
その他	2	2 %
相談のため	1	1 %
合計	105	

問3／住所(所在地)		
関東	56	59 %
東京	43	
埼玉	3	
千葉	3	
茨城県	3	
栃木県	1	
群馬県	2	
神奈川県	1	
東海	10	11 %
愛知県	2	
静岡県	5	
山梨県	2	
新潟県	1	
九州	7	7 %
大分県	2	
福岡県	2	
長崎県	2	
熊本県	1	
近畿	6	6 %
大阪府	2	
京都府	1	
兵庫県	2	
和歌山県	1	
東北・北海道	5	5 %
北海道	2	
青森県	1	
福島県	2	
中国	2	2 %
岡山県	1	
島根県	1	
四国	1	1 %
愛媛県	1	
未回答	8	8 %
合計	95	

問5／受講されたセミナーに当てはまる評価

セミナー1／基調講演		
満足	21	30 %
ほぼ満足	26	38 %
普通	19	28 %
やや不満	0	0 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	3	4 %
合計	69	

セミナー3／全農		
満足	18	29 %
ほぼ満足	23	36 %
普通	17	27 %
やや不満	1	2 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	4	6 %
合計	63	

セミナー5／Wismettacフーズ		
満足	28	43 %
ほぼ満足	22	34 %
普通	9	14 %
やや不満	0	0 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	6	9 %
合計	65	

セミナー7／JA紀の里		
満足	17	29 %
ほぼ満足	23	39 %
普通	13	22 %
やや不満	3	5 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	3	5 %
合計	59	

セミナー9／ジェトロ		
満足	9	26 %
ほぼ満足	9	26 %
普通	15	43 %
やや不満	0	0 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	2	5 %
合計	35	

セミナー2／九州農産物通商		
満足	25	37 %
ほぼ満足	20	29 %
普通	20	29 %
やや不満	0	0 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	3	5 %
合計	68	

セミナー4／東京青果		
満足	23	34 %
ほぼ満足	23	33 %
普通	18	26 %
やや不満	0	0 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	5	7 %
合計	69	

セミナー6／全農あおもり		
満足	18	29 %
ほぼ満足	17	27 %
普通	19	31 %
やや不満	2	3 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	6	10 %
合計	62	

セミナー8／全国植物検疫協会		
満足	11	23 %
ほぼ満足	9	19 %
普通	17	36 %
やや不満	6	13 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	4	9 %
合計	47	

セミナー10／日本青果物輸出促進協議会		
満足	8	28 %
ほぼ満足	10	36 %
普通	7	25 %
やや不満	3	11 %
不満	0	0 %
評価無記名参加のみ○	0	0 %
合計	28	28 %

問6／展示会でお持ち帰りになった資料	
日青協「リーフレット」	37 冊
福岡の農産物ガイド	37 冊
おおいたブランド食材大全	37 冊
農産物の輸出お手伝いいたします	32 冊
青果物輸出用物流資材チラシ	41 冊
イチゴパックシリーズチラシ	33 冊
愛ある愛媛のかんきつ食べ頃カレンダー	32 冊
Wismettac フーズ「パンフレット」	36 冊
合計	285 冊

問7／参加された相談会	
九州農産物通商	6 名
全農	2 名
東京青果	3 名
Wismettacフーズ	5 名
全農あおもり	2 名
JA紀の里	3 名
全国植物検疫協会	4 名
日本貿易振興機構	4 名
合計	29 名

相談内容	
九州農産物通商	取引内容等
九州農産物通商	青果物の輸出とプロモーションの連携について
Wismettacフーズ	青果物の輸出とプロモーションの連携について
全農あおもり	リンゴの取り扱いについての相談
JA紀の里	輸出時の包装材について・輸出に向けた課題について
全国植物検疫協会	各国の規制内容について
全国植物検疫協会	取引内容等
日本貿易振興機構	北海道産農産物の輸出現状
日本貿易振興機構	各国に置ける農産品の需要について
日本貿易振興機構	輸出に関しての資材

問8／今後の地方でのマッチングに関して

開催希望地		
東京都	7	25 %
北海道	3	11 %
静岡県	3	11 %
大阪府	3	11 %
山梨県	2	7 %
名古屋	2	7 %
福岡県	2	7 %
群馬県	1	3 %
千葉県	1	3 %
長野県	1	3 %
兵庫県	1	3 %
岡山県	1	3 %
港周辺	1	3 %

開催希望時期		
1～2月	3	11 %
3～4月	4	15 %
5～6月	4	15 %
7～8月	6	22 %
9～10月	5	18 %
11～12月	5	18 %

青果物名		
イチゴ	5	25 %
りんご	3	14 %
桃	2	9 %
ぶどう	2	9 %
アスパラガス	1	4 %
スイートコーン	1	4 %
サツマイモ	1	4 %
梨	1	4 %
人参	1	4 %
タマネギ	1	4 %
馬鈴しょ	1	4 %
野菜	1	4 %
キャベツ	1	4 %
青果物以外(米)	1	4 %

希望する内容		
流通	13	31 %
市場開発	11	26 %
販売(販促)	8	19 %
生産	7	17 %
その他	3	7 %

希望する内容_自由記載

輸出とGAPについて

輸出を前提とした生産・流通・販売

鮮度保持材、包装材について

問9／輸出に関する取り組みの有無

輸出に関する取り組みの有無		
あり	42	45 %
なし	21	22 %
未回答	31	33 %
合計	94	

輸出先国・地域		
香港	12	27 %
台湾	9	20 %
シンガポール	7	16 %
マレーシア	5	11 %
タイ	2	5 %
UAE	1	2 %
インドネシア	1	2 %
東南アジア	1	2 %
アジア	1	2 %
中東	1	2 %
EU	1	2 %
ロシア	1	2 %
北米	1	2 %
マカオ	1	2 %
ベトナム	1	2 %

輸出青果物名		
イチゴ	11	19 %
桃	7	12 %
ぶどう	7	12 %
梨	5	9 %
りんご	3	5 %
メロン	3	5 %
柿	2	4 %
かんしょ	2	4 %
シャインマスカット	2	4 %
みかん	2	4 %
キャベツ	1	2 %
長芋	1	2 %
タマネギ	1	2 %
甘太君	1	2 %
ビワ	1	2 %
柑橘	1	2 %
梅	1	2 %
野菜	1	2 %
レタス	1	2 %
その他(個別名称不明)	4	7 %

問10／輸出に関する印象

容易	0	0 %
困難	23	23 %
簡単	1	1 %
複雑	27	25 %
自主性が大切	22	21 %
連携先が大切	33	31 %

問11 輸出に対する大事だと思う点		
生産量	25	10 %
流通対策	49	39 %
販売対策	39	31 %
その他	13	10 %

輸出に対する大事だと思う点_自由記載
ネットワーク
大ロット生産量
輸出補助金の廃止、自力でないと長続きしない
実需ニーズにあった品質確保、コールドチェーン
鮮度保持、生産(収穫時期)調整、消費ニーズの細分化
日本全体の戦略、品目ごとの協会もしくは、全農のかじとり
内外の価格差(マイナス)を埋め仕組み、支援
そもそも担い手がいないとどうにもならない
生産者、JAの意欲
輸出に適した生産体制の構築
単独の生産法人では難しいので連携ではなく生産法人・商社が必要
鮮度保持技術・出荷資材規格の統一・棚持ち
海外で売れる農産物を作る事(有機、残留農薬)
商談力